

## その1

「しっかりとじゅんぴをしよう！」

## じょうず(にまなぼう

### ①おうちでじゅんぴ

- ☆れんらくちょうをみて、ひつようなものをよういします。
- ☆ふでばこのなかのじゅんぴをします。

### ②やすみじかんにじゅんぴ

- ☆つぎのじかんのじゅんぴをします。
- ☆トイレにいておきます。
- ※ちゅうかんやすみ・ひるやすみはリフレッシュしよう。

## その2

「じゅうぎょうちゅうは、おべんきょうにしゅうちゅう！」

### ①はじまるじこくになったら

- ☆きょうかしよをよんでせんせいをまちます。

### ②じゅぎょうがはじまったら

- ☆すわるしせいは「ゲー、ペタ、ピン！」
- ☆はなしをきくときは
  - ・せんせいやともだちにめをむけて、みみとこころでききます。
  - ・どんなはなしか、かんがえてききます。
- ☆はっぴょうするときは
  - ・ひととゆびさきをまっすぐのばして、てをあげます。
  - ・なまえをよばれたら、きこえるこえで「はい」とへんじをしてたって、はっぴょうします。
  - ・ごびまでしっかりといます。
  - 「～です。～ます。～とおもいます。」
- ☆ノートをかくときは
  - ・ていねいなじで、みやすくかきます。
  - ・だいじなところは、あかえんぴつでかいたり、せんをひいたりかこんだりします。
- ☆きょうかしよをよむときは
  - ・きょうかしよをたてて、りょうてでもって、きこえるこえでよみます。
  - ・よんでいるひとのこえをききながら、もくどくをします。

### ③じゅぎょうがおわったら

- ☆つぎのじゅうぎょうのじゅんぴをします。☆いすは、なかにいれます。

## その3

「いえにかえってからすること！」

### ①あしたのじゅんぴをします

- ☆れんらくちょうをみて、あしたのじゅんぴをします。
- ☆がっこうからのてがみは、かならずおうちのひとにわたしましょう。

### ②これからのじゅんぴをします

- ☆これからひつようになるものを、おうちのひととそうだしながらじゅんぴをしておきます。
- (れい) ずこうでつかうもの。えのぐ、ねんどなど。

### ③かていがくしゅうをします

- ☆さいしよにしゅくだいをします。☆じしゅがくしゅうにとりくみます。
- 【がくねんのかず×10ぷんいじょう】がんばろう！
- (例) かんじ、おんどく、どくしよ、けいさん、ふくしゅうなど

お家の方へ

- ふでばこの中 ○えんぴつ 5本
- 赤青えんぴつ 1本 ○ネームペン 1本
- 消しゴム 1こ ○じょうぎ 1本
- キーホルダーをつけるなら控えめなもので2個まで
- 紛失する可能性が高いため、ランドセルの横にカギをつけるのはなるべく控える。そのためランドセルに入れる
- 筆箱は2年生までは、なるべく箱型のものを使うようにする
- 学校にふさわしい筆記用具を持ってくるようにする

はじまりとおわりには、しっかりとれいをします。  
「おたがいにがんばりましょう。」「よろしくおねがいします。」というきもちでれいをします。

